

補助金評価シート（H29終了分）

区分	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	平成29年4月1日	終期	平成30年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	姉妹都市交流事業 月潟地区の小学生児童を対象に、北海道月形町児童との交流および北海道の自然に接するなどの体験活動を通じて、心たくましい子供に成長することを目的に補助金を交付する。						
款・項・目	区政推進費<南区>地域振興費（既存事業）						
所属等	新潟市教育委員会 月潟地区公民館			電話375-1050（内）6910			

年 度		29年度（1年目）	年度（2年目）	年度（3年目）
予算額等の推移	予算(千円)	2,653		
	決算(千円)	2,653	0	0
補助率		55%		

目 標	北海道月形小児童との交流研修会を開催する <目標が数値でない場合の評価方法> 交流促進のため 1. 児童の名刺交換を行う 2. 学校紹介を行う 3. ホームステイを行う			
-----	--	--	--	--

目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上			
	達成率 80%以上			
	達成率 50%以上			
	達成率 50%未満			
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	平成29年8月7日～9日、新潟市月潟小学校児童57名と北海道月形小学校児童38人が参加し、交流会を実施した。そこにおいて1. 名刺交換 2. 学校紹介 3. ホームステイのいずれも実施した。		

補助事業者による情報の公表	交流会報告文集を作成し、参加者・関係者に配布およびまちづくりセンターへ掲示。
---------------	--

チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
	b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
	c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
	d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○

評価欄	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> この事業は、旧月潟村の友好姉妹町村締結に端を発する歴史ある事業である。しかしながら補助金以外の収入では、同事業を盛大かつ安全に開催できないため、やむを得ない。今後は補助金以外の収入増を模索し、補助率低減を図る。 <g～hにおける取組> 児童の心身の成長を目的にしているため、成果を数値化するのは難しい。よって交流会の内容を設定し、その実施の有無で評価している。		
	目標未達成の原因分析	<目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>		

① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止

①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること
北海道と新潟県の互いの歴史などに触れ、知識が深まったうえ、集団行動により連帯感や責任感が養えた。また、名刺交換やホームステイにより仲間作りもできた。学校紹介では大風のミニレプリカをプレゼントしたり、角兵衛獅子の舞を披露したり南区のPRも行った。児童の心身成長に大きく寄与しているため継続する。